2024年度

淑徳大学大学院入試要項

［総合福祉研究科］

社会福祉学専攻　博士前期課程
博士後期課程

心理学専攻　修士課程

SHUKUTOKU

淑徳大学

https://www.shukutoku.ac.jp/academics/din-sougou/

個人情報保護に関して

学校法人大乗淑徳学園・淑徳大学（以下、「学園」という。）は、個人情報の重要性を認識し、その保護の徹底をはかるため、教育基本法その他の法令を遵守するとともに、この個人情報保護方針を公開し、これに従うことを宣言します。

■ 個人情報の利用

学園は、学園傘下各校における教育、指導等を行うために、必要な範囲で学生、生徒、児童、幼児（以下、「学生生徒等」という。）、保護者および保証人の個人情報（以下、「個人情報」という。）を適正かつ公正な手段により収集し取り扱います。個人情報を収集する際は利用目的を明らかにし、その目的以外の利用は行いません。

■ 個人情報の管理方法

学園が個人情報を管理するに当たっては、当該情報への不正なアクセス又は当該情報の紛失、破壊、改ざん、漏えいの防止、その他の個人情報の適切な管理のために、個人情報毎に個人情報管理責任者を置き適宜必要な措置を講じます。

学園は、個人情報にかかわる機械処理は、収集目的の達成に必要な処理のみが行えるよう機能を限定し、外部からの不正アクセスのみならず、学園内においても不正な利用がなされないよう特に厳重に管理します。

学園は、その管理に係る個人情報につき、利用目的に応じ正確かつ最新なものに保つよう努めます。

学園が管理する個人情報については、利用の目的を達成した後は、すみやかに廃棄または削除します。卒業、退学後等の個人情報については、当該学校において適切な管理、保管および廃棄を行い、不当な目的には利用いたしません。

学園が個人情報の取扱いを外部に委託する場合は、個人情報を適正に取り扱っていると認められる者を選定し、委託契約等において、個人情報の適切な管理のための必要な措置、秘密保持等情報の維持管理に関する事項について定めます。

■ 個人情報の開示、訂正等

学園は、学生生徒等本人（未成年者の場合には、その保証人又は保護者の請求を含む。）、保証人又は保護者から自己に関する個人情報の開示等の請求があったときは、当該請求に係る個人情報について遅滞なく開示します。

ただし、その個人情報が、個人の選考、評価、判定、診療その他に関するものであって、本人、保証人又は保護者に知らせないことが明らかに正当であると認められるときは、その個人情報の全部または一部を開示しないことがあります。

学園は、学生生徒等（未成年者の場合には、その保証人又は保護者の請求を含む。）、保証人又は保護者から自己に関する個人情報の訂正、削除又は利用の停止等の申出があったときは、遅滞なく調査を行います。この場合において、当該申出に係る個人情報に関して誤りがあること、保存期間を経過していることその他訂正等を必要とする事由があると認めるときは、遅滞なく訂正等を行います。

個人情報の取扱いおよび開示、訂正等の手続き等のお問い合わせについては、当該学生生徒等が関係する（在籍する、在籍していた等）学校に個人情報に関する相談窓口を開設し対応します。

学　　校	相談窓口（部署）
淑徳大学　千葉キャンパス	学事部学生サポートセンター・大学院事務室

詳細は、こちらのQRコードから、
HPを参照してください

目　　次

総合福祉研究科の教育研究と人材養成の目的…… 1
1．総合福祉研究科　学生募集（入試）の概要…… 2
⑴　募集人員（試験区分・選抜方式・試験日）の概要…… 2
⑵　出願（入学）資格…… 3
1）　博士前期課程・修士課程…… 3
2）　博士後期課程…… 4
⑶　その他の出願条件（日本語能力の証明について）…… 4
⑷　入学検定料…… 4
2．社会福祉学専攻　博士前期課程
社会福祉学専攻　博士前期課程の教育研究目標と方針…… 6
社会福祉学専攻　博士前期課程　入学者選抜要項…… 7
3．社会福祉学専攻　博士後期課程
社会福祉学専攻　博士後期課程の教育研究目標と方針……10
社会福祉学専攻　博士後期課程　入学者選抜要項……11
4．心理学専攻　修士課程
心理学専攻　修士課程の教育研究目標と方針……13
心理学専攻　修士課程　入学者選抜要項……14
5．個別の入学資格審査……15
6．三年制長期履修制度……16
7．過年度の入試結果……16
8．学　　費……17
9．奨学金制度・研究助成制度……18
10．出願手続　（受験に必要な書類）
⑴　社会福祉学専攻博士前期課程の出願書類……20
⑵　社会福祉学専攻博士後期課程の出願書類……21
⑶　心理学専攻修士課程の出願書類……22

淑徳大学大学院　総合福祉研究科　出願書類
様式①～⑰

千葉キャンパスへの交通案内

淑徳大学の目的・建学の理念、大学院の目的・教育方針、総合福祉研究科の教育研究と人材養成の目的

淑徳大学の目的と建学の理念

淑徳大学は、昭和40（1965）年に開学以来「大乗仏教の精神に基づき、社会福祉の増進と教育とによる人間開発、社会開発に貢献する人材の育成」を目的としています（淑徳大学学則第１条）。

これは学祖長谷川良信が生涯をかけて提唱した「教育、研究活動の実践的理念であり、かつ本学建学の立脚点である」という建学の精神の基に、「他者のために（for him）ではなく、他者と共に（together with him）でなくてはならない」という共生の理念を具現化する人間育成を目指すものです。

大学院の目的、教育方針

本学の大学院教育は、この建学の精神を基に平成元年（1989年）に開設の社会福祉学研究科として始まり、淑徳大学大学院は、「深奥なる学術の理論及び応用を研究教授し、また研究能力を養い、もって人類の文化と福祉の増進に貢献すること」を目的（大学院学則第１条第１項）とし、次の教育方針を定めています（大学院学則第１条第３項）。

一　人類福祉の増進と、理想的な人間社会の実現に資する人材を育成する

二　高度な学術研究と教育を通して、深い人間的な自覚の上に立ち、広い教養と専門的知識、技能を身につけた、志を同じくする後継者を育成する」

博士前期・修士課程では、「広い視野に立って、精深な学識を授け、専攻分野における研究能力または高度の専門性を要する職業等に必要な高度の能力を養う」こと、博士課程後期課程では、「専攻分野について研究者として自立して研究活動を行い、又は高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養う」ことを目的としています（大学院学則第２条、第２条の２）。

総合福祉研究科の専攻・課程、定員

社会福祉学専攻　博士前期課程
　　入学定員　５人　　収容定員　10人
社会福祉学専攻　博士後期課程
　　入学定員　３人　　収容定員　９人
心理学専攻　修士課程（臨床心理学領域）
　　入学定員　15人　　収容定員　30人

総合福祉研究科の教育研究と人材養成の目的

淑徳大学の建学の精神に基づき、総合福祉研究科においては建学の原点である社会福祉について、これを現代的視野から多角的・複眼的に解明して、宗教および教育との三位一体としての総合的福祉の実現をめざします。

また、総合的福祉に関する将来の実践や教育・研究活動に、高い理想と広い視野、そして深い洞察を備えて携わり、通底する基盤である人とひと、人と社会との関係におけるその総合福祉の高度の実現に寄与しうる人材を養成（淑徳大学大学院の教育研究に関する規則第２条第１項第一号）します。

1．総合福祉研究科　学生募集（入試）の概要

(1)　募集人員（試験区分・選抜方式・試験日）の概要

<table>
<tr><th colspan="2">専攻・課程</th><th colspan="2">募集人員</th><th>修業年限</th><th colspan="2">試験区分（選抜方式）</th><th>出願期間（必着）</th><th>試験日</th></tr>
<tr><td rowspan="4">社会福祉学専攻</td><td rowspan="3">博士前期課程</td><td colspan="2" rowspan="3">5名</td><td rowspan="3">2年</td><td>第1回</td><td>一般
社会人
外国人留学生
特別選抜※1</td><td>2023年
9月15日～
9月22日</td><td>2023年
9月30日(土)</td></tr>
<tr><td>第2回</td><td>一般
社会人
外国人留学生
特別選抜※1</td><td>2024年
1月18日～
1月25日</td><td>2024年
2月4日(日)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">社会人AO・指定法人推薦
※2</td><td>第1回</td><td>2023年
11月20日～
11月24日</td><td>2023年
12月2日(土)</td></tr>
<tr><td>第2回</td><td>2024年
2月21日～
2月23日</td><td>2024年
3月2日(土)</td></tr>
<tr><td>博士後期課程</td><td colspan="2">3名</td><td>3年</td><td colspan="2">一般
社会人
外国人留学生</td><td>2024年
1月18日～
1月23日</td><td>2024年
2月4日(日)</td></tr>
<tr><td rowspan="3">心理学専攻</td><td rowspan="3">修士課程</td><td rowspan="3">15名
(臨床心理学領域)</td><td>5名程度</td><td rowspan="3">2年</td><td colspan="2">特別選抜※1</td><td>2023年
7月3日～
7月7日</td><td>2023年
7月16日(日)</td></tr>
<tr><td>5名程度</td><td>第1回</td><td>一般
社会人
外国人留学生</td><td>2023年
9月15日～
9月22日</td><td>2023年
9月30日(土)</td></tr>
<tr><td>5名程度</td><td>第2回</td><td>一般
社会人
外国人留学生</td><td>2024年
1月18日～
1月25日</td><td>2024年
2月4日(日)</td></tr>
</table>

※1　特別選抜入試は、本学総合福祉学部等在学生（2023年9月卒業見込み（卒業含む）及び、2024年3月卒業見込み）の一定の受験資格を満たした方を対象としています。
※2　社会人AO・指定法人推薦入試では、出願に先立ちエントリー及び事前の面接資料等の提出及び面談・面接があります。
※3　入学試験は、淑徳大学千葉キャンパス（千葉市中央区大巌寺町200）で実施（集合時間、試験室等は、受験票により案内）します。
※4　博士前期課程・修士課程では、社会人等を対象に予め修業期間を3年間と設定し、これに添って授業科目の履修（実習を含む）、学位（修士）取得に向けた研究計画を立て、研究の深化を図っていく三年制長期履修制度を設けています。

(2) 出願（入学）資格

1) 博士前期課程・修士課程

社会福祉学専攻　博士前期課程　及び　心理学専攻　修士課程

（各専攻、試験区分（選抜方式）に共通）

次の各号のいずれかの一つに該当する者

1	大学を卒業した者 又は2024年３月31日までに卒業見込みの者	
2	大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者 又は2024年３月31日までに授与される見込みの者	
3	外国において、学校教育における16年の課程を修了した者 又は2024年３月31日までに修了する見込みの者	
4	文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第５号）	
5	本研究科において、第１号の者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年３月31日までに22歳に達する者	出願前に個別「入学資格審査」が必要です。「５．個別の入学資格審査」を参照。

1)－２　社会福祉学専攻　博士前期課程　社会人・社会人AO・指定法人推薦・外国人留学生入試の出願資格

各専攻、試験区分（選抜方式）に共通の入学資格を満たす方で、**かつ、次の条件を満たす方**

社会人入試	①と②のどちらかに該当する方。 ①　出願時において社会福祉の現場またはその関連分野（医療・保健・教育など）に２年以上勤務している現職者、または上記の分野に２年以上の勤務経験をもつ社会人 ②　出願時において、上記の分野にかかわらず３年以上勤務している現職者、または３年以上の勤務経験をもつ社会人
社会人ＡＯ入試	①と②の条件を満たす方。 ①　出願時において社会福祉の現場またはその関連分野（医療・保健・教育など）に２年以上勤務している現職者、または上記の分野に２年以上の勤務経験をもつ社会人 ②　エントリー面接及び事前面接を受けた方
指定法人推薦入試	社会人ＡＯ入試出願資格を満たし、「指定法人推薦入学に関する協定書」に基づく施設･法人等の長の推薦のある方
外国人留学生入試	外国籍を有し、留学の目的をもって入国した方、または入国しようとする方

1)－３　心理学専攻　修士課程　社会人・外国人留学生入試の出願資格

各専攻、試験区分（選抜方式）に共通の入学資格を満たす方で、**かつ、次の条件を満たす方**

社会人入試	入学年度の４月１日現在で満25歳に達している方
外国人留学生入試	外国籍を有し、留学の目的をもって入国した方または入国しようとする方

なお、出願資格による入学資格等を確認したい方は、大学院事務室までお問い合せください。

2)　博士後期課程

社会福祉学専攻　博士後期課程**（試験区分（選抜方式）に共通）**

次の各号のいずれかの一つに該当する者

<table>
<tr><td>1</td><td>修士の学位又は専門職学位を有する者
又は2024年３月31日までに修士課程、博士前期課程又は専門職学位課程を修了する見込みの者</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>2</td><td>外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
又は2024年３月までに取得見込の者</td></tr>
<tr><td>3</td><td>文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
大学を卒業し、又は外国において、学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において２年以上研究に従事した者で、本研究科において当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者</td><td rowspan="2">出願前に個別「入学資格審査」が必要です。「５．個別の入学資格審査」を参照。</td></tr>
<tr><td>4</td><td>本研究科において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年３月31日までに、24歳に達する者</td></tr>
</table>

2)－２　社会人・外国人留学生入試の出願資格

上記の博士後期課程　共通の入学資格を満たす方で、かつ、次の条件を満たす方

社会人入試	出願時において社会福祉の現場またはその関連職種に２年以上勤務している現職者または２年以上勤務経験者
外国人留学生入試	外国籍を有し、留学の目的をもって入国した方または入国しようとする方

注）学位（修士・専門職）を有しない方及び学位論文が課せられていない場合は、個別の入学資格審査を受け、修士論文に相当する論文等の研究業績を提出することとなります。

なお、出願資格による入学資格等を確認したい方は、大学院事務室までお問い合わせください。

(3)　その他の出願条件（日本語能力の証明について）

本研究科の授業は日本語で行われるため、大学院で学修・研究するために必要かつ十分な日本語能力が求められます。日本語を第一言語としない方は、各専攻、試験区分（選抜方式）の出願（入学）資格を満たす方で、かつ、「日本語能力試験（JLPT：独立行政法人国際交流基金及び公益財団法人日本国際教育支援協会共催）」のN1に合格していることが出願の条件です。

出願時に、以下のいずれかの書類を提出してください。

	2010年度以降実施の試験	2009年度以前実施の試験
日本語能力試験（JLPT）	N1「認定結果及び成績に関する証明書」または「合否結果通知書」	1級「認定結果及び成績に関する証明書」または「合否結果通知書」

(4)　入学検定料

検定料	出身校等
35,000円	大学等を卒業又は修了した方
10,000円	本学（総合福祉学部・コミュニティ政策学部・総合福祉研究科等）を2023年９月に卒業（含む見込み）の方、修了（含む見込み）の方、又は2024年３月に卒業見込みの方、修了見込みの方

２．社会福祉学専攻　博士前期課程

社会福祉学専攻　博士前期課程の教育研究目標と方針

教育研究目標

実学としての社会福祉学およびその関連領域に関する研究をもとに、共生社会の実現に資する高い専門性を備えた社会福祉専門職者を養成することを教育研究目標とする。

Ⅰ．修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

本大学院は、以下に示す知識・技能・態度を有し、所定の単位数以上を修得し、かつ、学位論文の審査及び最終試験に合格した者に課程修了を認定し、修士（社会福祉学）の学位を授与する。

【１専門教育分野における知識・技能・態度】

⑴　社会福祉学分野に関する高度な理論的知識と応用的能力を修得している。

⑵　自ら研究課題を設定し、研究活動を実践できる能力を修得している。

【２専門教育分野における独自の知見の生成】

⑴　社会福祉学分野の知識を、社会的・学問的に要請されている問題に対し適切に適用できる。

⑵　社会福祉学分野において独自の知見を生成し、社会に発信できる。

【３高度専門職としてのアイデンティティと実践能力】

⑴　社会福祉学研究に必要な研究倫理や研究手法などの能力を修得している。

⑵　社会福祉学分野における高度専門職としての知識・技術を、対象の領域において適切に実践できる。

Ⅱ．教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

社会福祉学専攻では、課程修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）達成のため、以下の教育課程の編成・教育内容、教育方法及び教育評価の３つの観点から、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）を定める。

【１教育課程の編成・教育内容】

高度な学術研究を基盤とした教育を展開するとともに、狭い範囲の研究領域のみならず、幅広く高度な知識や能力が身に付く体系的な教育課程を編成する。

⑴　社会福祉学分野の最新の研究動向と多様な研究手法などの理解とともに、福祉研究を実践する際の規範と責務に基づく適切な判断力を修得するための科目群として「共通科目」を置く。

⑵　社会福祉学分野における専門性の一層の向上を図るための、深い知的学識の涵養とともに、俯瞰的なものの見方や実践的な応用能力を修得するための科目群として「専修科目」及び「実践科目」を置く。

⑶　自己の研究課題の設定にはじまり、研究計画の立案・調査・分析から論文の作成、研究成果の発表等を通して基礎的な研究能力を修得するための科目として「研究科目」を置く。

⑷　リサーチワークにコースワークを適切に組み合わせた体系的な教育プログラムを提供する。

⑸　科目の体系及び各科目において身に付けるべき知識・技能・態度を明示するため、科目体系図を作成する。

【２教育方法】

⑴「共通科目」では、社会福祉学分野の基礎･基盤となる幅広い知識やさまざまな研究手法を身に付け自立して研究・教育活動を展開する。

⑵「専修科目」及び「実践科目」では、現場において実践を行うにあたり必要な理論・技能を修得させ、必要に応じ実習・演習による主体的学びを行う。

⑶「研究科目」では、学生個々人と教員が作成した教育研究指導計画に基づき、学位論文作成に向けた研究指導を行う。

⑷　シラバス（授業計画）には、課程修了認定・学位授与の方針に基づく到達目標、評価基準、授業内容、授業外学修等を具体的に記載する。

⑸　学生の主体的な学びを促進するため、参加型授業や実習、授業外の積極的な学修などアクティブラーニングを取り入れた教育方法を実践する。

⑹　体系的な科目履修を可能とするための典型的な履修モデルの提示による履修指導を行う。

【３教育評価】

⑴　教育・研究指導計画進捗状況の確認、教育・研究アンケート等を実施し、個々の授業内容・授業方法の改善や、組織全体として教育・研究指導（授業）が円滑に運営されているかどうかの検証を行う。

⑵　学生の学修レポート、研究発表やプレゼンテーションなど、教育研究目標の最終到達確認に基づく厳格な成績評価を検証するとともに、ＧＰＡ（成績評価）制度を学生の顕彰や研究支援に活用する。

⑶　学生の学修・研究成果を間接的に把握するため、定期的に学位論文中間報告会・発表会を行い、授業時間以外の学修状況や研究活動の状況に関する調査を行い、学年進行に伴う学生の成長変化や学修支援の評価を行う。

Ⅲ．入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

本大学院は、課程修了認定・学位授与の方針及び教育課程の編成・実施方針との関連性を踏まえて、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を定める。

【１求める学生像】

⑴　基礎となる学士課程における専攻分野の専門的知識や文献理解力を修得できている。

⑵　本学の教育方針を理解し、社会福祉学分野における明確な研究目標を持ち、本学での学修に高い目標と意欲を有している。

⑶　本学での学修により学位授与が見込まれる資質・能力が、基礎となる学士課程における活動や社会における実践活動等からうかがわれる。

⑷　高度専門職としての明確な目標と倫理観を持ち、他者と協調・協働して実践していくための資質・適性に優れている。

【２入学者選抜の方法】

次の複数の方法を組合わせて総合的に選抜を行う。

⑴　基礎となる学士課程における幅広い教養、社会福祉学分野の学力試験

⑵　社会福祉学分野又は関連分野における教育・研究業績、社会的活動の実績等

⑶　研究計画

⑷　高度専門職者としての基礎的能力等

【３入学前に学修しておくことが期待される学修内容及び学修態度】

基礎となる学士課程（または社会での活動）における学修において、専門的知識・技術の修得及び学修目標の明確化がなされていることが望まれる。

2．社会福祉学専攻　博士前期課程

(1)　社会福祉学専攻　博士前期課程　入学者選抜要項

1)　入学者の選抜は、学力試験（社会福祉学、小論文)、書類審査（研究計画書･研究業績等）及び面接試験を総合評価して行います。

2)　試験場は、淑徳大学千葉キャンパスとします。集合時間、試験室等は、受験票送付の際に案内します。

3)　試験科目と日程は、以下のとおりです（上段が試験の時間)。

受験区分	学力（筆記）試験		書類審査(研究計画書等)及び面接試験	試　験　日
一般入学試験	9：30～10：30	10：45～11：45	12：30～	第１回 2023年 ９月30日（土） 第２回 2024年 ２月４日（日）
	小論文 60分・100点	社会福祉学 (論述形式) 60分・100点	面接試験 30分・50点	
社会人入学試験	10：45～11：45	書類審査 (研究計画書・研究業績等) 100点	12：30～	
	社会福祉学 (論述形式) 60分・100点		面接試験 30分・50点	
外国人留学生入学試験	9：30～10：30	10：45～11：45	12：30～	
	小論文 60分・100点	社会福祉学 (論述形式) 60分・100点	面接試験 30分・50点	
社会人ＡＯ・指定法人推薦入学試験	10：00～11：00	書類審査 (研究計画書・研究業績等) 50点	11：10～	第１回 2023年 12月２日（土） 第２回 2024年 ３月２日（土）
	小論文 60分・50点		面接試験 30分・100点	
特別選抜 (内進選抜)	別途本学在学生に配布の特別選抜入試要項による。			2023年９月30日(土) 2024年２月４日(日)

注１　最初の受験科目の**試験開始時間の20分前**までに試験室に入室してください。
　２　最初の受験科目の試験開始後20分経過した遅刻者の受験は、これを認めません。
　３　社会人ＡＯ・指定法人推薦入試は、入学試験に先立ち、エントリー面接、事前面接があります。
　４　12：30～の面接試験までの間は、休憩（昼食）となります。昼食は、各自準備してください。
　５　面接は、個人面接（約30分程度／１人）となり、当日の日程説明により時間・面接会場を案内します。
　　（出願・受験状況により、面接終了時間は、受験者それぞれ異なり、また、待機していただく時間があります。）

合否発表・入学手続期間

入試区分		合否発表	入学手続期間（消印有効）
第１回　試験		2023年10月４日（水）	2023年10月９日（月）～10月16日（月）
第２回　試験		2024年２月７日（水）	2024年２月12日（月）～２月19日（月）
社会人ＡＯ指定法人推薦	第１回	2023年12月６日（水）	2023年12月８日（金）～12月15日（金）
	第２回	2024年３月６日（水）	2024年３月８日（金）～３月15日（金）

合否発表日に、本人宛速達郵便にて発送します。

(2) 社会福祉学専攻博士前期課程の社会人ＡＯ・指定法人推薦入試

1) 社会人ＡＯ・指定法人推薦入試

試験の出願に先立ち、次の期間に、エントリー面接（相談）と事前面接を行います。

※指定法人推薦入試は、事前面接から実施します。

2) エントリーについて

社会人ＡＯ・指定法人推薦入試とも、エントリー期間に**志望理由書**と**エントリーシート**（エントリー面接の希望日時は、必ず記入）を提出してください。

	エントリー期間（必　着）	エントリー面接（相　談）	事前面接書類提出期間（必　着）	事　前　面　接
第１回	2023年９月29日（金）～2023年10月６日（金）	2023年10月20日（金）～2023年10月22日（日）	2023年10月30日（月）～2023年11月３日（金）	2023年11月10日（金）～2023年11月12日（日）
第２回	2024年１月10日（水）～2024年１月17日（水）	2024年１月26日（金）～2024年１月28日（日）	2024年２月５日（月）～2024年２月９日（金）	2024年２月16日（金）～2024年２月18日（日）

※　エントリー面接の時間帯
平日：18：00～20：00　土・日・祝日：10：00～15：00の時間帯の中で、「30分～60分」の単位にてエントリーシートにご希望の期日・時間帯（第３希望まで）を記載ください。

※　指定法人推薦入試は、事前面接から実施するため、エントリー面接の希望日時の記入は不要です。

※　エントリー面接の日時（30分から60分程度）は、個別に大学院事務室より、連絡します。

3) 事前面接及び事前面接に必要な書類

事前面接提出書類は、上記の期間に次の書類を作成し、提出してください。

社会福祉等の**実践記録書**ならびに**研究業績・実践報告等一覧表**

【本学所定実践記録書の用紙に4000字程度。すでに刊行されている研究業績や学会・研究会・研修会等での報告要旨を資料として添付（コピー可）し、本学所定の用紙「研究業績・実践報告等一覧表」に内容を記入の上提出してください。本学所定用紙にパソコンで印字可】

	提　出　書　類	記載内容及び事前相談の内容
エントリー面　接	・エントリーシート ・志望理由書	・エントリーシートに「面接（相談）希望日時」と「主な経歴」・「志望理由」等を記載しエントリーしてください。事前面接や正規出願書類の草稿を作成し、エントリー面接（相談）を受けてもかまいません。 ・この段階では、事前面接や出願書類の作成要領が主な相談となります。
事 前 面 接	・実践記録書 ・研究業績・実践報告等一覧表 ・研究業績等（コピー可） ・研究計画書（構想）	・正規の出願に先立ち、「志望理由（書）」、「研究業績等（教育・研究上の業績、職務上の実績、社会活動（学会・研究会・研修会等での発表や社会福祉及び関連分野における実践の報告など））の概要（要旨）を記載し、公表された資料がある場合は、その写しを添えて、事前面接を受けてください。 ・入学試験選抜上の書類審査資料・研究計画（書）が事前面接の主な相談内容となります。

注）１）　エントリー面接及び事前面接に必要な書類は、正規の出願資料に準じて作成することとなります。
（出願書類をコピーもしくは書式に準じて作成・提出してください。）

２）　事前面接の日程（時間・会場）等は、個別に調整の上、個別に大学院事務室より連絡します。

３．社会福祉学専攻　博士後期課程

社会福祉学専攻　博士後期課程の教育研究目標と方針

教育研究目標

実学としての社会福祉学およびその関連領域に関する研究をもとに、社会福祉学の高度な研究能力を備えた人材の育成、より高度な社会福祉専門職者としての能力の育成を教育研究目標とする。

Ⅰ．修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

本大学院は、以下に示す知識・技能・態度を有し、所定の単位数以上を修得し、かつ、学位論文の審査及び最終試験に合格した者に課程修了を認定し、博士（社会福祉学）の学位を授与する。

【１専攻学術分野における知識・技能・態度】

⑴　高度な研究活動を実践するための基礎となる豊かな知的学識を修得している。

⑵　自ら研究課題を設定し研究活動が実践できる高度な研究能力を修得している。

【２専攻学術分野における独自の知見の生成】

⑴　社会福祉学分野の知識を、社会的・学問的に要請されている問題に対し適切に適用できる。

⑵　社会福祉学分野において独自の知見を生成し、社会に発信できる。

【３研究者・教育者としてのアイデンティティと研究・実践能力】

⑴　社会福祉学分野の最新の動向や諸課題の理解と研究倫理や研究方法を修得している。

⑵　研究者や教育者としての自覚や意識と研究や教育の実践方法を修得している。

Ⅱ．教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

社会福祉学専攻では、課程修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）達成のため、以下の教育課程の編成・教育内容、教育方法及び教育評価の３つの観点から、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）を定める。

【１教育課程の編成・教育内容】

高度な学術研究を基盤とした教育を展開するとともに、狭い範囲の研究領域のみならず、幅広く高度な知識や能力が身に付く体系的な教育課程を編成する。

⑴　社会福祉学分野の共通的な諸課題の理解や最新の研究動向と多様な研究方法等の理解とともに研究者としての規範と責務に基づく適切な判断力を修得するための科目群として「共通科目」を置く。

⑵　社会福祉学分野の研究開発における俯瞰的な視点からの考察力や主体的な問題発見や解決に必要な情報の収集・分析から解決方法の検討や選択ができる能力を修得するための科目群として「専修科目」を置く。

⑶　研究者や教育者としての自覚や意識の涵養及び多様な研究活動や教育活動の場を通じて研鑽を積むことにより研究活動や教育活動の在り方や実施方法を修得するための科目群として「展開科目」を置く。

⑷　自己の研究課題の設定にはじまり研究計画の立案・調査・分析から研究の過程で得られた個々の成果の発表や意見交換等を通して高度な研究能力を修得するための科目として「研究科目」を置く。

⑸　リサーチワークにコースワークを適切に組み合わせた体系的な教育プログラムを提供する。

⑹　科目の体系及び各科目において身に付けるべき知識・技能・態度を明示するため、科目体系図を作成する。

【２教育方法】

⑴　「共通科目」、「専修科目」及び「展開科目」では、社会福祉学の専門的研究を行う際に必要となる幅広い知識、研究態度を身に付け自立して研究・教育活動を展開する。

⑵　「研究科目」では、学生個々人と教員が作成した教育研究指導計画に基づき、学位論文作成に向けた研究指導を行う。

⑶　シラバス（授業計画）には、課程修了認定・学位授与の方針に基づく到達目標、評価基準、授業内容、授業外学修等を具体的に記載する。

⑷　学生の主体的な学びを促進するため、参加型授業や授業外の積極的な学修などアクティブラーニングを取り入れた教育方法を実践する。

【３教育評価】

⑴　教育・研究指導計画進捗状況の確認、授業評価アンケート等を実施し、個々の授業内容・授業方法の改善や、組織全体として授業及び研究指導が円滑に運営されているかどうかの検証を行う。

⑵　学生の学修レポート、研究発表やプレゼンテーションなど、教育研究目標の最終到達確認に基づく厳格な成績評価を検証するとともに、ＧＰＡ（成績評価）制度を学生の顕彰や研究支援に活用する。

⑶　学生の学修・研究成果を間接的に把握するため、定期的に学位論文中間報告会・発表会を行い、授業時間以外の学修状況や研究活動の状況に関する調査を行い、学年進行に伴う学生の成長変化や学修支援の評価を行う。

Ⅲ.入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

本大学院は、課程修了認定・学位授与の方針及び教育課程の編成・実施方針との関連性を踏まえて、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を定める。

【１求める学生像】

⑴　基礎となる修士課程における専攻分野の専門的知識や文献理解力を修得できている。

⑵　本学の教育方針を理解し、社会福祉学分野における明確な研究目標を持ち、本学での学修に高い目標と意欲を有している。

⑶　本学での学修により学位授与が見込まれる資質・能力が、基礎となる修士課程における活動や社会における実践活動等からうかがわれる。

⑷　研究者・教育者としての明確な目標と倫理観を持ち、他者と協調･協働して実践していくための資質･適性に優れている。

【２入学者選抜の方法】

次の複数の方法を組合わせて総合的に選抜を行う。

⑴　基礎となる修士課程における幅広い教養、社会福祉学分野の学力試験

⑵　社会福祉学分野又は関連分野における教育･研究･実践業績

⑶　研究計画

⑷　研究者・教育者としての基礎的能力等

⑸　修士論文

【３入学前に学修しておくことが期待される学修内容及び学修態度】

基礎となる修士の課程（社会的活動を含む）における学修において、専門的知識・技能の修得、研究（課題）及び研究者・教育者としての目標の明確化がなされていることが望まれる。

3．社会福祉学専攻　博士後期課程

(1)　社会福祉学専攻　博士後期課程　入学者選抜要項

1)　入学者の選抜は、学力試験（英語又は小論文）、修士論文（又はそれに相当するもの）審査、書類審査（研究計画書等）及び面接試験を総合評価して行います。

2)　試験場は、淑徳大学千葉キャンパスとします。集合時間、試験室等は、受験票送付の際に案内します。

3)　試験科目と日程は、以下のとおりです（上段は、試験時間）。

<table>
<tr><th>受験区分</th><th>学力（筆記）試験</th><th>修士論文審査
（相当するものを含む）</th><th>書類審査（研究計画書等）
及び面接試験</th><th>試　験　日</th></tr>
<tr><td rowspan="2">一般
入学試験</td><td>10：45～11：45</td><td rowspan="2">修士論文
（本文・要旨）
100点</td><td>13：00～</td><td rowspan="7">2024年
２月４日（日）</td></tr>
<tr><td>英語
60分・100点</td><td>面接試験
30分・50点</td></tr>
<tr><td rowspan="5">社会人
入学試験</td><td>10：45～11：45</td><td rowspan="5">修士論文
（本文・要旨）
100点</td><td>13：00～</td></tr>
<tr><td>英語※
60分・100点</td><td rowspan="4">面接試験
30分・50点
※小論文選択の場合は、
研究業績等を含む</td></tr>
<tr><td>10：45～11：45</td></tr>
<tr><td>小論文※
60分・100点</td></tr>
<tr><td>※いずれかを選択</td></tr>
<tr><td rowspan="2">外国人留学生
入学試験</td><td>10：45～11：45</td><td rowspan="2">修士論文
（本文・要旨）
100点</td><td>13：00～</td></tr>
<tr><td>英語
60分・50点</td><td>面接試験
30分・100点</td></tr>
</table>

注１　最初の受験科目の**試験開始時間の20分前**までに指定された試験室に入室してください。
　２　最初の受験科目の試験開始後20分経過した遅刻者の受験は、これを認めません。
　３　英語は、英和辞書１冊使用可（電子辞書不可）
　４　社会人入試の学力試験は、「英語」又は「小論文」のいずれかを選択（事前に受験科目を登録）
　５　13：00～の面接試験までの間は、休憩（昼食）となります。昼食は、各自準備してください。
　６　面接は、個人面接（約30分程度／１人）となり、当日の日程説明により時間・面接会場を案内します。
　（出願・受験状況により、面接終了時間は、受験者それぞれ異なり、また、待機していただく時間があります。）

合否発表・入学手続期間

合　否　発　表	入　学　手　続　期　間（消印有効）
2024年２月７日（水）	2024年２月12日（月）～２月19日（月）

合否発表日に、本人宛速達郵便にて発送します。

4．心理学専攻　修士課程

注　意　事　項

① 入学志願票（A）票の志望する専攻・課程において、公認心理師（受験資格）の希望に、「有」に○と付けた方は、出願時に、公認心理師科目単位修得・履修状況証明書の提出が必要です。
なお、学部卒業時に、法令で定める科目を履修していなかった場合は、本大学院において、公認心理師の法令で定める科目を履修しても、公認心理師の受験資格を得ることができない場合があります。

② 心理学専攻修士課程臨床心理学領域は、昼夜開講制ですが、夜間や土曜日のみの履修では、修了することができません。

心理学専攻　修士課程の教育研究目標と方針

教育研究目標

発達心理学、対人心理学、臨床心理学等の心理学に関する専門的な知識をもとに、社会的・学問的要請に応じた研究を実践していくとともに、これらを基盤として、共生社会実現に資する実践的な運用力を持った心理専門職者を養成することを教育研究目標とする。

Ⅰ．修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

本大学院は、以下に示す知識・技能・態度を有し、所定の単位数以上を修得し、かつ、学位論文の審査及び最終試験に合格した者に課程修了を認定し、修士（心理学）の学位を授与する。

【１専門教育分野における知識・技能・態度】

⑴　心理学分野における高度な知識・技能・態度を体系的に修得している。

⑵　心理学分野に関する統合的な視点を修得している。

【２専門教育分野における独自の知見の生成】

⑴　心理学分野の知識を、社会的・学問的に要請されている問題に対し適切に適用できる。

⑵　心理学分野において独自の知見を生成し、社会に発信できる。

【３高度専門職としてのアイデンティティと実践能力】

⑴　福祉社会の実現に寄与する心理学関係分野における高度専門職としてのアイデンティティと倫理的責任を自覚している。

⑵　心理学関係分野における高度専門職としての知識・技能を、対象の領域において適切に実践できる。

Ⅱ．教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

心理学専攻では、課程修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）達成のため、以下の教育課程の編成・教育内容、教育方法及び教育評価の３つの観点から、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）を定める。

【１教育課程の編成・教育内容】

⑴　心理学分野における実践及び学術研究の基礎・基盤となる知識・技能の修得のため、「基礎科目」及び「研究方法科目」を置く。

①　心理学分野における実践及び研究・教育の基礎となる知識・技能の修得のための「基礎科目」

②　心理学分野における研究基盤となる研究の技法を修得するための「研究方法科目」

⑵　心理学関係分野における応用的能力の修得のため、必要に応じた「展開科目」及び「実習科目」を置く。

①　心理学関係分野における応用的能力の修得のための「展開科目」

②　心理学関係分野の高度専門職に関わる実践的技能修得のための「実習科目」

⑶「研究指導演習科目」を置く。

⑷　リサーチワークにコースワークを適切に組み合わせた体系的な教育プログラムを提供する。

⑸　科目の体系及び各科目において身に付けるべき知識・技能・態度を明示するため、科目体系図を作成する。

【２教育方法】

⑴「基礎･研究方法科目」では、心理学関係分野における実践及び研究の基礎・基盤となる幅広い知識やさまざまな研究手法を身に付ける科目配置を行う。

⑵「展開･実習科目」では、現場において実践を行うにあたり必要な理論・技能を修得させ、必要に応じ実習・演習による主体的な学びを行う。

⑶「研究指導演習科目」では、学生個々人と教員が作成した教育研究指導計画に基づき、学位論文作成に向けた研究指導を行う。

⑷　シラバス（授業計画）には、課程修了認定・学位授与の方針に基づく到達目標、評価基準、授業内容、授業外学修等を具体的に記載する。

⑸　学生の主体的な学びを促進するため、参加型授業や授業外の積極的な学修などアクティブラーニングを取り入れた教育方法を実践する。

⑹　体系的な科目履修を可能とするための典型的な履修モデルの提示による履修指導を行う。

【３教育評価】

⑴　教育・研究指導計画進捗状況の確認、教育・研究アンケート等を実施し、個々の授業内容・授業方法の改善や、組織全体として教育・研究指導（授業）が円滑に運営されているかどうかの検証を行う。

⑵　学生の学修レポート、研究発表やプレゼンテーションなど、教育研究目標の最終到達確認に基づく厳格な成績評価を検証するとともに、ＧＰＡ（成績評価）制度を学生の顕彰や研究支援に活用する。

⑶　学生の学修・研究成果を間接的に把握するため、定期的に学位論文中間報告会・発表会を行い、授業時間以外の学修状況や研究活動の状況に関する調査を行い、学年進行に伴う学生の成長変化や学修支援の評価を行う。

Ⅲ．入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

本大学院は、課程修了認定・学位授与の方針及び教育課程の編成・実施方針との関連性を踏まえて、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を定める。

【１求める学生像】

⑴　基礎となる学士課程における専攻分野の専門的知識や文献理解力を修得できている。

⑵　本学の教育方針を理解し、心理学分野における明確な研究目標を持ち、本学での学修に高い目標と意欲を有している。

⑶　本学での学修により学位授与が見込まれる資質・能力が、基礎となる学士課程における活動や社会における実践活動等からうかがわれる。

⑷　高度専門職としての明確な目標と倫理観を持ち、他者と協調・協働して実践していくための資質・適性に優れている。

【２入学者選抜の方法】

次の複数の方法を組合わせて総合的に選抜を行う。

⑴　基礎となる学士課程における幅広い教養、心理学分野の学力試験

⑵　心理学関係分野又は関連分野における教育･研究･実践業績

⑶　研究計画

⑷　高度専門職者としての基礎的能力等

【３入学前に学修しておくことが期待される学修内容及び学修態度】

基礎となる学士課程（社会的活動を含む）における学修において、専門的知識･技能の修得、研究（課題）及び専門職としての目標の明確化がなされていることが望まれる。

4．心理学専攻　修士課程

(1)　心理学専攻　修士課程　入学者選抜要項

1)　入学者の選抜は、学力試験（英語、心理学）、書類審査（研究計画書等）及び面接試験を総合評価して行います。

2)　試験場は、淑徳大学千葉キャンパスとします。集合時間、試験室等は、受験票送付の際に案内します。

3)　試験科目と日程は、以下のとおりです（上段が試験の時間）。

<table>
<tr><th>受験区分</th><th colspan="2">学力（筆記）試験</th><th colspan="2">書類審査（研究計画書等）
及び　面接試験</th><th>試　験　日</th></tr>
<tr><td rowspan="2">一般･社会人･
外国人留学生
入　学　試　験</td><td>9：10
～10：10</td><td>10：30
～11：50</td><td>11：50
～12：20</td><td>13：00～</td><td rowspan="2">第１回
2023年９月30日（土）

第２回
2024年２月４日（日）</td></tr>
<tr><td>英語
60分・60点</td><td>心理学
80分・100点</td><td>面接書類
記載</td><td>面接試験
約30分・100点
書類審査
（研究計画書等）
40点</td></tr>
<tr><td>特　別　選　抜</td><td colspan="4">別途本学在学生に配布の特別選抜入試要項による。</td><td>2023年７月16日（日）</td></tr>
</table>

注１）　最初の受験科目の**試験開始時間の20分前**までに指定された試験室に入室し、着席してください。

２）　最初の受験科目の試験開始後20分経過した遅刻者の受験は、これを認めません。

３）　英語は、英和辞書１冊の使用が可能（電子辞書は、不可）。

４）　社会人・外国人留学生入試の受験者の「英語」は、客観形式問題のみの受験

５）　12：20～13：00の間は、休憩（昼食）となります。昼食は、各自準備してください。

６）　面接は、個人面接（約30分程度／１人）となり、当日の日程説明により、時間・面接会場を案内します。
（出願・受験状況により、面接終了時間は、受験者それぞれ異なり、また、待機していただく時間があります。）

合格発表・入学手続期間

試　験　日	合　否　発　表	入　学　手　続　期　間（消印有効）
第１回試験	2023年10月４日（水）	2023年10月９日（月）～10月16日（月）
第２回試験	2024年２月７日（水）	2024年２月12日（月）～２月19日（月）

合否発表日に、本人宛速達郵便にて発送します。

5．個別の入学資格審査

出願資格（詳細は、入試要項P3、4で確認してください）を満たしていない方は、出願前に、「個別の入学資格審査」が必要です。

この審査により入学資格が認定された場合に、本大学院が実施する入学試験を受験することができます。

入学試験の出願に先立ち、個別の入学資格審査に必要な提出書類を下記期限までに提出してください。

※　出願資格の条件を満たしている方は、「個別の入学資格審査」は不要です。

⑴　個別の入学資格審査申請書（本学所定用紙）

⑵　履歴書（写真貼付の上、市販の履歴書、又は、本学所定の入学志願書（Ａ票）をコピーし作成）

⑶　最終出身校の卒業又は修了（見込）証明書
　外国の大学等は、日本語訳を添付

⑷　最終出身校の成績証明書
　外国の大学等は、日本語訳を添付

⑸　日本語能力を証する書類
　【出願資格（3）に該当する方のみ（入試要項ｐ4参照)】日本語能力試験（JLPT：独立行政法人国際交流基金及び公益財団法人日本国際教育支援協会共催）「N1」の「認定結果及び成績に関する証明書」（コピー）。または「合格結果通知書」（コピー）。

⑹　「研究業績・実践報告等一覧表」及び研究業績等（公表されたもののコピー）４部
　※上記⑹の書類が提出できない場合は、「研究計画書」（本学所定様式③または⑩）及び「志望理由書」（様式⑦に準じて作成してください）を提出

⑺　博士後期課程受験希望者で、学位（修士）論文が課せられていない場合は、「修士論文に相当する研究業績」（主たる論文で印刷されたもの１点以上・コピー可）４部

⑻　証明書や論文等の氏名が異なる場合は、それを証する書類（戸籍抄本など）

※　必要に応じて他の書類の提出を求める場合があります。

※　⑶～⑻の書類は、入学資格を認められた後、希望する場合には引き続き入学試験の選抜書類に使用します。

⑼　返信用封筒　申請者（本人）の「郵便番号、住所、氏名」を明記し、84円切手を貼り付けた封筒（長形３号）を同封してください。

＜個別の入学資格審査による入学資格認定＞

専攻・課程	試験区分（選抜方式）	個別入学資格審査書類締切（必着）
社会福祉学専攻　博士前期課程 心理学専攻　修士課程	第１回　一般･社会人･外国人留学生	2023年７月14日（金）
	第２回　一般･社会人･外国人留学生	2023年12月８日（金）
社会福祉学専攻　博士前期課程	第１回　社会人ＡＯ・指定法人推薦	2023年９月８日（金）
	第２回　社会人ＡＯ・指定法人推薦	2023年12月８日（金）
社会福祉学専攻　博士後期課程	一般・社会人・外国人留学生	2023年12月８日（金）

入学資格の審査は、受験希望者から提出のあった書類により学習・教育・研究などの学歴、教育・研究歴、論文等の研究業績（社会における活動、職務上の実績･実務経験や取得した学位や資格等を含む）から総合して、入学資格が認められる者であるかどうかを審査・判定します。なお、審査結果については、個別に申請者に通知します。

ご不明の点は、大学院事務室までお問い合せください。

6．三年制長期履修制度（博士前期課程・修士課程）

趣旨と制度の概要

この制度は、職業を有している等の事情により、標準修業年限（２年）での教育課程の履修、課程修了に必要な単位の取得や学位（修士）の取得が困難な社会人等を対象に予め修業期間を３年間と設定し、これに添って、授業科目の履修（実習を含む)、学位（修士）取得に向けた研究計画を立て、研究の深化を図っていく制度です。

⑴　三年制長期履修コースの適用対象と選択の時期

このコースの選択は、社会福祉学専攻博士前期課程、心理学専攻修士課程に入学手続きをされた社会人等が対象となります（一般入学試験で合格した、過去に職業を有し、或いは、社会人経験がある社会人入学者も対象となります)。

このコースの選択は、入学手続き時に願い出て選択します。入学後は認められませんので、希望される方は、予めご相談ください。

⑵　学　　費

このコースを選択した場合の学費は、２年の標準年限を在学期間とする通常の履修の場合の２年間分の学費を３年間で分割納付することになります。ただし、３年間で課程を修了できない場合の４年目の学費は、通常の１年間の学費となります。

⑶　標準履修コースへの変更

このコースを選択された方で、初年次に特に優れた成績を修め、かつ学位（修士）論文の作成・提出が２年間で可能と指導教員が認定し、その推薦を得て、標準修業年限（２年間）での課程修了・標準年限への変更を希望する場合は、初年度の２月末日までにコース変更の申請ができます。この場合、研究科委員会の承認が必要となり、学費は、その残額（２／３）を次年度に納付することとなります。

7．過年度の入試結果

専攻・課程	入学定員	年　　度	志 願 者	受 験 者	合 格 者	入 学 者
社会福祉学専攻博士前期課程	5名※	2023年度	5	5	5	5
		2022年度	11	11	7	7
		2021年度	7	6	3	2
	15名	2020年度	5	5	4	4
		2019年度	5	5	5	5
社会福祉学専攻博士後期課程	3名※	2023年度	2	2	2	2
		2022年度	1	1	0	0
		2021年度	0	0	0	0
	5名	2020年度	0	0	0	0
		2019年度	3	3	3	3
心理学専攻修士課程	15名	2023年度	33	29	16	14
		2022年度	24	24	14	10
		2021年度	15	13	9	8
		2020年度	23	20	15	13
		2019年度	22	19	12	11

※　社会福祉学専攻は、2021（令和3）年度より入学定員を変更

8. 学　　費

【社会福祉学専攻　博士前期課程】

2024年度入学生の初年度納入額　（単位：円）

	本学卒業生	他大学卒業生	3年制長期履修コース（初年度）
入学金	免　除	200,000	同左
授業料	700,000	700,000	467,000
施設維持費	100,000	100,000	67,000
小計	800,000	1,000,000	
傷害保険料	4,950	4,950	6,150
協賛会入会金	−	20,000	
協賛会年会費	20,000	20,000	
同窓会入会金	−	15,000	
小計	24,950	59,950	
計	824,950	1,059,950	

※　淑徳大学千葉協賛会及び淑徳大学同窓会関係費用は、大学が委託されて徴収しております。
※　本学では、入学前の寄附金募集は行っておりません。入学後に任意の寄附金の募集を行う予定です。
※　傷害保険料は、予定であり、変更となる場合があります。

【心理学専攻　修士課程】

2024年度入学生の初年度納入額　（単位：円）

	本学卒業生	他大学卒業生	3年制長期履修コース（初年度）
入学金	免　除	200,000	同左
授業料	800,000	800,000	533,400
施設維持費	100,000	100,000	67,000
小計	900,000	1,100,000	
傷害保険料	4,950	4,950	6,150
協賛会入会金	−	20,000	
協賛会年会費	20,000	20,000	
同窓会入会金	−	15,000	
小計	24,950	59,950	
計	924,950	1,159,950	

※　淑徳大学千葉協賛会及び淑徳大学同窓会関係費用は、大学が委託されて徴収しております。
※　本学では、入学前の寄附金募集は行っておりません。入学後に任意の寄附金の募集を行う予定です。
※　傷害保険料は、予定であり、変更となる場合があります。

【社会福祉学専攻　博士後期課程】

2024年度入学生の初年度納入額　（単位：円）

	本学卒業生、本学博士前期（修士）課程修了生	他大学博士前期（修士）課程修了生
入学金	免　除	200,000
授業料	700,000	700,000
施設維持費	100,000	100,000
小計	800,000	1,000,000
傷害保険料	6,150	6,150
協賛会入会金	−	20,000
協賛会年会費	20,000	20,000
同窓会入会金	−	15,000
小計	26,150	61,150
計	826,150	1,061,150

※　淑徳大学千葉協賛会及び淑徳大学同窓会関係費用は、大学が委託されて徴収しております。
※　本学では、入学前の寄附金募集は行っておりません。入学後に任意の寄附金の募集を行う予定です。
※　傷害保険料は、予定であり、変更となる場合があります。

９．奨学金制度・研究助成制度

奨学金制度について

(1)　淑徳大学大学院の奨学金

1）予約型奨学生：１～４名（採用予定人数）…入学前に応募…博士前期課程・修士課程の正規生

①　入学試験及び入学後の成績が特に秀でており、将来、優れた研究能力又は高度で専門的な職業能力を具えて活用することができ、本大学院の模範生としてふさわしいと認められる者

②　総合福祉研究科　正規課程（博士前期課程・修士課程）の入学者

③　原則として父母等と本人の「前年の所得証明書」記載の収入・所得金額を合算した金額が以下の者

ア　給与・年金収入額（課税前）：841万円以下　イ　その他事業所得金額：355万円以下

※　この予約型奨学生には、原則２年間の授業料相当額（または１/２）を給付

※　入学前の「予約型給付奨学生」の採用希望者は、様式⑰の募集要項を確認してください。

2）在学型（給付）奨学生：15名程度…入学後に応募

①　淑徳大学大学院特別給付奨学金

人物及び学業成績が特に優れ、本大学院学生の模範生たるにふさわしい学生に対し、その年度内の授業料相当額を給付する奨学金です。

②　淑徳大学大学院一般給付奨学金

人物及び学業成績が優秀で学費の納入が困難とみなされる学生に対し、その年度内の授業料の半額（もしくは１/４）を限度に給付する奨学金です。

③　淑徳大学大学院留学生給付奨学金

留学生を対象とし、「淑徳大学大学院特別・一般給付奨学金」と趣旨、給付額とも同様の奨学金です。

3）貸与奨学生：若干名…入学後に応募

①　淑徳大学貸与奨学金

人物及び学業成績が優秀で、かつ学費の納入が特に困難とみなされる学生に対し、その年度内授業料の半額を限度に貸与します。無利子で、修了後の10年分割で返済していただきます。

②　淑徳大学千葉協賛会貸与奨学金

家庭の事情によって、学費の納入が著しく困難になり学業半ばにして就学を断念せざるをえない状況に至った学生に、淑徳大学千葉協賛会から貸与される奨学金（修了予定年度の学費相当額が上限）です。無利子で修了後の10年分割で返済していただきます。

※　学業成績（含む研究成果）、家計等の基準を充たしていても当該予算範囲内採用のため、不採用になることがあります。

⑵　日本学生支援機構奨学金

第一種（無利子）と第二種（有利子）の二種類があります。

第一種奨学金（2022年度実績貸与額）

博士前期(修士)課程　　月額　50,000円または88,000円

博 士 後 期 課 程　　月額　80,000円または122,000円

第二種奨学金（2022年度）は、年利率３％を上限とした利息がつきます。

月額　50,000円・80,000円・100,000円・130,000円・150,000円から希望金額を選択することができます。

※　その他市町村、社会福祉協議会、財団等の奨学金制度もあります。

研究助成制度について

⑴　博士後期課程の学生に対し、研究費交付申請をもとに選考のうえ「淑徳大学大学院学生研究費補助金」を交付する制度（年額50万円まで・在籍中に３回まで）があります。

⑵　正規（前期・修士）課程の学生に対し、研究成果の学会発表のための旅費、学会参加費を助成する「淑徳大学大学院学生研究費補助金（学会発表）」制度（年額10万円まで）があります。

10. 出願手続（受験に必要な書類）

＜共通＞

入学検定料35,000円（本学総合福祉学部・コミュニティ政策学部・総合福祉研究科等を2023年９月に卒業（含む見込み）の方、修了（含む見込み）の方、又は2024年３月に卒業見込みの方、修了見込みの方は**10,000円**）を以下の指定口座へ振り込まれた上で、出願書類をＡ４判が折らずに入る角２封筒に入れ、封筒に様式⑯の宛名ラベルをカラー印刷したものを貼って、大学院事務室宛に〔書留〕で郵送してください。 特別選抜を除き、窓口受付はいたしませんのでご注意ください。
一旦納付された入学検定料および出願書類等は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

（入学検定料振込先）
三菱ＵＦＪ銀行千葉支店　　口座番号：普通　1321791
振 込 先：淑徳大学
※振込時に、必ずお名前を入力してください。
※入学検定料を納付した証明書（振込控）を出願書類の封筒に同封して送付してください。
※入学検定料は各入試区分の出願開始の10日前より振込み可。
なお、銀行窓口以外で入学検定料を振り込まれた場合は、以下を送付してください。
ＡＴＭ…ＡＴＭ利用時に発行される「明細書」を送付
ネットバンキング…振込内容が確認できる画面を印刷したものを送付
※上記口座名は、ご利用の金融機関により、「学）　大乗淑徳学園　理事長　長谷川匡俊（ｶﾞｸ）ﾀﾞｲｼﾞｮｳｼｭｸﾄｸｶﾞｸｴﾝ　ﾊｾｶﾞﾜ　ﾏｻﾄｼ）」名義で表示される場合がありますが、いずれでも振込いただけます。

(1)　社会福祉学専攻博士前期課程の出願書類

・本学指定様式に必要事項を記載する際は、パソコン等で印字をすることは可能ですが、必ず本学の所定様式を使用してください。
・所定様式は全て片面印刷をして、提出してください。
・様式③～⑨はMicrosoft Word 形式のファイルを本学のホームページよりダウンロードが可能ですので、必要に応じてご利用ください。

	入試区分 ／ 出願書類名称	一般	社会人	社会人ＡＯ	指定法人推薦	外国人留学生	特別選抜入試	備考
様式①	入学志願票（Ａ）票	○	○	○	○	○	○	写真貼付
様式②	写真票（Ｂ）・受験票（Ｃ）・はがき表面・住所ラベル	○	○	○	○	○	○	切手、写真貼付・宛先記入
様式③	研究計画書	○	○	○	○	○	○	研究計画の概要の字数 一般・外国人留学生2000字程度 社会人4000字程度
様式④	研究業績・実践報告等一覧表		○	○	○			社会人経験・職務上の業績、研究上の業績、社会活動（学会等の発表）や社会福祉関連分野における実績を記載
様式⑤	実践記録書		○	○	○			社会福祉関連分野における実践報告の要旨を記載（4000字程度）
様式⑥	エントリーシート			○	○			エントリー面接の希望日時を記載してください。
様式⑦	志望理由書			○	○			その１、その２に記載された内容を記入してください。
様式⑧	面接票	○	○	○	○	○	○	
様式⑨	指定法人等（施設・法人の長）推薦書				○			
様式⑬	勤務証明書		○	○				社会福祉の現場またはその関連分野（医療・保健・教育など）の勤務経験を証明するもの

	入試区分 / 出願書類名称	一般	社会人	社会人AO	指定法人推薦	外国人留学生	特別選抜入試	備考
様式⑭	受験承諾書		○	○	○			現職（在職）者のみ提出
	入学検定料を納付した証明書	○	○	○	○	○	○	銀行窓口以外（ATMや、インターネットバンキング等）で、入学検定料を振り込まれた場合は、p20を参照してください。
	最終出身学校の卒業・修了（見込）証明書	○	○	○	○	○	○	・外国の大学等は、日本語訳を添付 ・現姓と異なる場合は、改姓を証明する書類を添付
	最終出身学校の単位修得・成績証明書	○	○	○	○	○	○	
	研究業績等（公表されたもの）の写し		○	○	○			様式④研究業績・実践報告等一覧表に記載したもののうち、主たる業績（1点以上・コピー可）
	在留カード（表・裏）の写し					○		日本国内居住者のみ
	日本語能力を証する書類	○	○	○	○	○	○	【p 4.1－(3)その他の出願条件に該当する方のみ】日本語能力試験（JLPT：独立行政法人国際交流基金及び公益財団法人日本国際教育支援協会共催）「N1」の「認定結果及び成績に関する証明書」（コピー）または「合否結果通知書」（コピー）

(2) 社会福祉学専攻博士後期課程の出願書類

・本学指定様式に必要事項を記載する際は、パソコン等で印字をすることは可能ですが、必ず本学の所定様式を使用してください。
・所定様式は全て片面印刷をして、提出してください。
・様式③・④・⑧はMicrosoft Word 形式のファイルを本学のホームページよりダウンロードが可能ですので、必要に応じてご利用ください。

	入試区分 / 出願書類名称	一般	社会人	外国人留学生	備考
様式①	入学志願票（A）票	○	○	○	写真貼付
様式②	写真票（B）・受験票（C）・はがき表面・住所ラベル	○	○	○	切手、写真貼付・宛先記入
様式③	研究計画書	○	○	○	研究計画の概要の字数　4000字程度
様式④	研究業績・実践報告等一覧表 ※小論文を選択した場合のみ		○		教育・研究上の業績、職務上の業績、社会活動（学会等の発表）や社会福祉関連分野における実践報告の概要を記載
様式⑧	面接票	○	○	○	
様式⑬	勤務証明書		○		社会福祉の現場またはその関連分野（医療・保健・教育など）の勤務経験を証明するもの
様式⑭	受験承諾書		○		現職（在職）者のみ提出
	入学検定料を納付した証明書	○	○	○	銀行窓口以外（ATMや、インターネットバンキング等）で、入学検定料を振り込まれた場合は、p20を参照してください。
	最終出身学校の卒業・修了（見込）証明書	○	○	○	・外国の大学等は、日本語訳を添付 ・現姓と異なる場合は、改姓を証明する書類を添付
	最終出身学校の単位修得・成績証明書	○	○	○	
	修士論文（本文）の写し（4部）	○	○	○	修士論文に相当する論文も含む（A 4判でコピー）
	修士論文の要旨（4部）	○	○	○	2000字程度（A 4判で作成）
	研究業績等の写し（大学や研究機関の紀要、専門誌などに掲載された論文等） ※小論文を選択した場合のみ		○		主たる業績（1点以上・コピー可）修士論文以外の論文・研究発表等の資料があれば添付してください。
	在留カード（表・裏）の写し			○	日本国内居住者のみ
	日本語能力を証する書類	○	○	○	【p 4.1－(3)その他の出願条件に該当する方のみ】日本語能力試験（JLPT：独立行政法人国際交流基金及び公益財団法人日本国際教育支援協会共催）「N1」の「認定結果及び成績に関する証明書」（コピー）または「合否結果通知書」（コピー）

(3) 心理学専攻修士課程の出願書類

・本学指定様式に必要事項を記載する際は、パソコン等で印字をすることは可能ですが、必ず本学の所定様式を使用してください。
・所定様式は全て片面印刷をして、提出してください。
・様式⑩・⑫はMicrosoft Word 形式のファイルを本学のホームページよりダウンロードが可能ですので、必要に応じてご利用ください。

	入試区分 / 出願書類名称	一般	社会人	外国人留学生	特別選抜入試	備考
様式①	入学志願票（A）票	○	○	○	○	写真貼付
様式②	写真票（B）・受験票（C）・はがき表面・住所ラベル	○	○	○	○	切手、写真貼付・宛先記入
様式⑩	研究計画書	○	○	○	○	所定用紙1枚以内で作成
様式⑪-1 様式⑪-2	公認心理師科目単位修得（・履修状況）証明書	○	○	○	○	在学または出身学校に作成を依頼してください。 ※公認心理師受験資格を希望する場合のみ ※様式⑪-1または⑪-2いずれかを提出
様式⑫	社会人・留学経験・業績報告書		○	○		社会人経験・職務上の業績、研究上の業績、社会活動（学会等の発表）やボランティア、留学経験を記載
様式⑭	受験承諾書		○			現職（在職）者のみ提出
	入学検定料を納付した証明書	○	○	○	○	銀行窓口以外（ATMや、インターネットバンキング等）で、入学検定料を振り込まれた場合は、p20を参照してください。
	最終出身学校の卒業・修了（見込）証明書	○	○	○	○	・外国の大学等は、日本語訳を添付 ・現姓と異なる場合は、改姓を証明する書類を添付
	最終出身学校の単位修得・成績証明書	○	○	○	○	
	研究業績等（公表されたもの）の写し		○			様式⑫社会人・留学経験・業績報告書に記載したもののうち、主たる業績（1点以上・コピー可）
	在留カード（表・裏）の写し			○		日本国内居住者のみ
	日本語能力を証する書類	○	○	○	○	【p 4.1－(3)その他の出願条件に該当する方のみ】日本語能力試験（JLPT：独立行政法人国際交流基金及び公益財団法人日本国際教育支援協会共催）「N1」の「認定結果及び成績に関する証明書」（コピー）または「合否結果通知書」（コピー）

2024年度　淑徳大学大学院　入学志願票（A）票

※受験番号	フリガナ 氏名	西暦・　年　月　日生	性別・年齢 男・女 （　歳）	入試・受験区分 必ず○で囲んでください	1. 特別選抜 2. 一般 3. 社会人 4. 外国人留学生 5. 社会人 AO 6. 指定法人推薦 博士後期課程の社会人入試受験科目　1. 英語　2. 小論文	写真貼付欄 （4cm×3cm） 1. 枠なし 2. 上半身脱帽・無帽・無背景 3. 最近１ヶ月以内のもの

本人現住所	国（外国籍の場合は、国名を記載） 〒 都・道 府・県 TEL　（　）　携帯 E-Mail
緊急連絡先	TEL　（　）　（外国人留学生の場合は、本国連絡先を記載）

志望する専攻・課程研究課題指導教員等＊	専攻・課程		取得希望資格の有無
	1. 社会福祉学専攻	1. 博士前期課程 2. 博士後期課程	
	2. 心理学専攻　修士課程	臨床心理学領域	公認心理師（受験資格）　有　・　無 臨床心理士（受験資格）　有　・　無
	研究課題（テーマ）		
	指導希望教員　（希望する教員があれば理由を含め記載ください） 教員名　理由		

学歴	年　月	学校名・学部・学科・課程等
	年　月	
	年　月	
	年　月	
	年　月	
	年　月	
	年　月	
	年　月	
	年　月	

最終学歴	年　月　日　卒業・卒業見込、修了・修了見込（いずれかに○印）	入学資格審査認定

職歴（主夫・主婦を含む）	勤務期間（自・至）		勤務先名	主な職務内容
	年　月	年　月		
	年　月	年　月		
	年　月	年　月		
	年　月	年　月		
	年　月	年　月		
	年　月	年　月		

＊該当に○、学歴は、高等学校卒業から（外国人留学生の方は、１６年の課程に至る学歴）を記載してください。
＊志望する専攻・課程・資格取得の希望有無について、○をつけ、研究課題を記載してください。
＊指導希望教員は、希望があれば理由を含め記載してください。
※印欄は記入しないでください。
※西暦で記入してください。

2024年度　淑徳大学大学院　入学志願票（A）票

	勤務期間(自・至)		勤務先名	主な職務内容
職歴（主夫・主婦を含む）	年　月	年　月		
	年　月	年　月		
	年　月	年　月		
	年　月	年　月		
	年　月	年　月		
	年　月	年　月		
	年　月	年　月		
	年　月	年　月		

	取得年月	名称	授与・認定機関
取得学位・免許・資格	年　月		
	年　月		
	年　月		
	年　月		
	年　月		

	年　月	事項
賞罰	年　月	
	年　月	
	年　月	
	年　月	

	年　月	その他特記事項
その他	年　月	
	年　月	
	年　月	
	年　月	
	年　月	
	年　月	
	年　月	
	年　月	

（本人宛）

住 所

氏 名　　殿

※受験番号

※印欄は記入しないでください。

（本人宛）

住 所

氏 名　　殿

※受験番号

※印欄は記入しないでください。

速　達

切手

323円分の切手を貼付すること

（住所）

（氏名）　　殿

速
達

淑徳大学大学院
〒260-8701　千葉市中央区大巌寺町200番地
電話　043-265-9803

様式②

2024年度
淑徳大学大学院　写真票（B）

志望する専攻・課程	**1. 社会福祉学専攻** 1. 博士前期課程 2. 博士後期課程 **2. 心理学専攻　修士課程** 臨床心理学領域	
受験区分	1. 特別選抜 2. 一般 3. 社会人 4. 外国人留学生 5. 社会人AO 6. 指定法人推薦	博士後期課程の社会人入試受験者の受験科目 1. 英語 2. 小論文

※受験番号　　フリガナ

氏　名

※受付印

写　　真
（4cm×3cm）

1. 枠なし
2. 上半身脱帽・無帽・無背景
3. 最近1ヶ月以内のもの

※備　考

※印欄は記入しないでください。

2024年度
淑徳大学大学院　受験票（C）

志望する専攻・課程	**1. 社会福祉学専攻** 1. 博士前期課程 2. 博士後期課程 **2. 心理学専攻　修士課程** 臨床心理学領域	
受験区分	1. 特別選抜 2. 一般 3. 社会人 4. 外国人留学生 5. 社会人AO 6. 指定法人推薦	博士後期課程の社会人入試受験者の受験科目 1. 英語 2. 小論文

※受験番号　　フリガナ

氏　名

・試験当日、受付に提示し係員の指示により入場すること。
・受験の際は必ず机上に置くこと。

※受付印

※通信欄（試験場）

淑徳大学千葉キャンパス　　号館　　教室

（試験開始の20分前までに、指定された会場に集合してください）

社会福祉学専攻 〔 博士前期課程 ・ 博士後期課程 〕（受験を希望する課程を〇で囲む）

研 究 計 画 書

No.

※ 受験番号		氏 名	

1	研究課題（研究を予定しているテーマ）
2	
3	
4	キーワード（5語以内）：
5	学士（卒業）論文のある場合は、その題目及び修士論文（相当する論文を含む）の題目〔執筆中（予定）を含む〕
6	
7	
8	
9	研究計画の概要（研究目的、意義、方法等）
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	

※印欄は記入しないでください。　課程及び受験区分による字数で、次票の＜続き＞を使用し記入

社会福祉学専攻 〔 博士前期課程 ・ 博士後期課程 〕（受験を希望する課程を〇で囲む）

研 究 計 画 書

No.

※ 受験番号		氏　名	

＜概要等の続き＞

字数：博士前期課程　一般・外国人留学生：2000字程度　社会人：4000字程度
博士後期課程　4000字程度

（2024年度）

社会福祉学専攻 〔 博士前期課程 ・ 博士後期課程 〕（受験を希望する課程を〇で囲む）

研究業績・実践報告等一覧表

No.

※ 受験番号		フリガナ	
		氏　名	

番号	著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表の 年月日	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称
1		単著 共著		
2		単著 共著		
3		単著 共著		
4		単著 共著		
5		単著 共著		
6		単著 共著		
7		単著 共著		
8		単著 共著		
9		単著 共著		
10		単著 共著		

※印欄は記入しないでください。

用紙が不足する場合は、適宜コピーして記入願います。

（2024年度）

社会福祉学専攻　博士前期課程　〔 社会人入試 ・ 社会人AO入試 ・ 指定法人推薦入試 〕

※受験を希望する入試区分を〇で囲む

実　践　記　録　書

No.

※ 受験番号		フリガナ	
		氏　　名	

※欄は記入しないでください。A４判横書　4000字程度
パソコン等で作成する場合は１文字10.5ポイントで作成してください。

用紙が不足する場合は、適宜コピーして記入願います。

（2024年度）

社会福祉学専攻　博士前期課程

〔 社会人AO ・ 指定法人推薦入試 〕エントリーシート

※受験を希望する入試区分を〇で囲む

フリガナ		生年月日（年齢）	性　別
氏　　名		西暦　　年　　月　　日 （満　　歳）	男・女
現 住 所	〒　　－ 電話（自宅）　　－　　－ （携帯）　　－　　－ E-mail:　　@		

学　　歴	
年　　月	事　　項
年　　月 年　　月 年　　月	

職歴及び主な職務内容		
年　　月	勤　務　先	主な職務内容（所属・担当業務など）
年　　月 年　　月 年　　月 年　　月		

社会における活動等（志望する専攻分野に関連する事項について記載）		
年　　月	所　属　団　体	活　動　状　況
年　　月 年　　月 年　　月 年　　月		

免許・資格（取得した又は取得を希望する専攻分野に関連する取得資格について記載）	
年　　月	免　　許　・　資　格　名
年　　月 年　　月 年　　月	
取得希望資格	

〔 社会人AO ・ 指定法人推薦入試 〕エントリーシート

※受験を希望する入試区分を〇で囲む

エントリー面接(日時等)の希望

希　望	希望期日	面接開始の希望時間（可能な時間）		
第1希望	月　　日（　）			
第2希望	月　　日（　）			
第3希望	月　　日（　）			

（入試要項記載エントリー面接期間での希望日時・時間帯を記載ください）

※指定法人推薦入試は、エントリー面接（日時）の記入は不要

入学後の研究テーマ（課題、キーワード）

研究テーマ（課題）	
キーワード	

エントリー・事前面接において確認や質問したい疑問など

質問項目	確認や質問したい疑問など	※ 面接者コメント
入試（選抜）について		
志望理由、研究テーマ・課題		
研究業績・実践記録、報告		
教育課程、授業の履修、受講時間、資格		
指導希望教員		
そ　の　他		

社会福祉学専攻　博士前期課程　〔 社会人ＡＯ ・ 指定法人推薦入試 〕

※受験を希望する入試区分を〇で囲む

※ 受験番号		氏　名	

志　望　理　由　書（その１）

1. 社会福祉学専攻を志望した理由（1,200字以内、横書）

※欄は記入しないでください。Ａ４判横書
（その１）（その２）ともに作成してください。
パソコン等で作成する場合は１文字10.5ポイントで作成してください。

（2024年度）

社会福祉学専攻　博士前期課程　〔 社会人ＡＯ ・ 指定法人推薦入試 〕

※受験を希望する入試区分を〇で囲む

※ 受験番号		氏　名	

志　望　理　由　書（その２）

2. あなたが入学後に研究したいテーマと修了後の進路への考え方について、具体的に記入してください。
（800字以内、横書）

※欄は記入しないでください。Ａ４判横書
パソコン等で作成する場合は１文字10.5ポイントで作成してください。

（2024年度）

社会福祉学専攻 〔 博士前期課程 ・ 博士後期課程 〕※受験を希望する課程を〇で囲む

面　接　票

※ 受験番号		生年月日	西暦　　年　　月　　日生	男・女
フリガナ		出身大学の学部・学科・研究科・専攻・課程等	年　　月　　日　卒業・修了 卒業・修了見込	
氏　　名				
学位 (学士・修士) 論文の題目				
本　　学 志望動機				
入学後の 研究分野				
将来の希望				
入学後の 通学方法	自宅・下宿・その他（　　）			
取 得 の 免許・資格				

大学の学部卒業論文又は大学院の修士論文（相当する論文等を含む）の題目もしくは研究課題を記載してください。
※欄は、記入しないでください。

社会福祉学専攻 〔 指定法人推薦入試 〕

※受験番号	

2024年度　指定法人等（施設・法人の長）推薦書

年　　月　　日

淑徳大学長　殿

施設・機関名 ：

所　在　地　〒　　－

電 話 番 号　　（　　）

施設・機関長名　　印

下記の者、総合福祉研究科社会福祉学専攻において学ぶ基礎学力を備え、職場の範となる人物と認めますので、入学を許可願いたく推薦いたします。

フリガナ		生年月日	西暦 年　月　日生（　歳）	男・女
氏　名				
最終学歴			年　月　日　卒業	

	施設・機関名	職　種	在職期間
職歴			年　月　日 ～　年　月　日
			年　月　日 ～　年　月　日
			年　月　日 ～　年　月　日
			年　月　日 ～　年　月　日
			年　月　日 ～ 現在
取得免許・資格			

社会福祉学専攻 〔 指定法人推薦入試 〕

1．推薦理由

2．貴施設・機関における社会福祉実践における業績

3．貴施設・機関における在学中及び修了後への配慮

心理学専攻　修士課程　　臨床心理学　領域

研　究　計　画　書　＜研究の概要等を簡潔に記載＞

※ 受験番号		氏　名	

1	研究課題（研究を予定しているテーマ）
2	
3	
4	キーワード（5語以内）：
5	(上記テーマを研究する目的・意義)
6	
7	
8	
9	
10	
11	(上記テーマを研究する視点と方法)
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	学士（卒業）論文のある場合は、その題目を記入してください（執筆中（予定）を含む）
23	
24	
25	

※印欄は記入しないでください。　本書式一枚に記入

（2018年度以降大学入学者用）　　様式⑪-1

公認心理師　科目単位修得・履修状況証明書

【公認心理師法施行規則第1条の2に規定する科目】

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　生年月日（西暦）＿＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

	大学における科目	単位修得	履修中	対応する開講科目
1	公認心理師の職責	□	□	
2	心理学概論	□	□	
3	臨床心理学概論	□	□	
4	心理学研究法	□	□	
5	心理学統計法	□	□	
6	心理学実験	□	□	
7	知覚・認知心理学	□	□	
8	学習・言語心理学	□	□	
9	感情・人格心理学	□	□	
10	神経・生理心理学	□	□	
11	社会・集団・家族心理学	□	□	
12	発達心理学	□	□	
13	障害者・障害児心理学	□	□	
14	心理的アセスメント	□	□	
15	心理学的支援法	□	□	
16	健康・医療心理学	□	□	
17	福祉心理学	□	□	
18	教育・学校心理学	□	□	
19	司法・犯罪心理学	□	□	
20	産業・組織心理学	□	□	
21	人体の構造と機能及び疾病	□	□	
22	精神疾患とその治療	□	□	
23	関係行政論	□	□	
24	心理演習	□	□	
25	心理実習（実習の時間が80時間以上のものに限る。）	□	□	
修得および履修中の科目数		（　）科目	（　）科目	

上記の者は、当大学において、上記の通り、公認心理師法施行規則第１条の２に規定する科目を単位修得（履修中）していることを証明します。

西暦　　年　　月　　日

所　在　地

学　校　名

学　校　長　　公　印

（注）１．この証明書は、大学の証明機関が作成してください。
２．□欄には、単位修得または、履修中のチェックを付けてください。
３．（　）内は、単位修得または、履修中の科目数を記載してください。
４．「対応する開講科目」欄は、「大学における科目」と科目名が同一の場合は記入不要です。

淑徳大学大学院総合福祉研究科

公認心理師　科目単位修得証明書

【公認心理師法施行規則附則第３条に規定する科目】

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　生年月日（西暦）＿＿＿＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

		大学における科目	単位修得	対応する開講科目
Ⅰ	1	心理学概論	□	
	2	臨床心理学概論	□	
	3	心理学研究法	□	
	4	心理学統計法	□	
	5	心理学実験	□	
	上記Ⅰの５科目のうち、修得した科目数		（　　）科目	**左記Ⅰの５科目のうち３科目以上**
Ⅱ	6	知覚・認知心理学	□	
	7	学習・言語心理学	□	
	8	感情・人格心理学	□	
	9	神経・生理心理学	□	
	10	社会・集団・家族心理学	□	
	11	発達心理学	□	
	12	障害者・障害児心理学	□	
	上記Ⅱの７科目のうち、修得した科目数		（　　）科目	**左記Ⅱの７科目のうち４科目以上**
Ⅲ	13	心理的アセスメント	□	
	14	心理学的支援法	□	
	15	心理演習	□	
	16	心理実習	□	
	上記Ⅲの４科目のうち、修得した科目数		（　　）科目	**左記Ⅲの４科目のうち２科目以上**
Ⅳ	17	健康・医療心理学	□	
	18	福祉心理学	□	
	19	教育・学校心理学	□	
	20	司法・犯罪心理学	□	
	21	産業・組織心理学	□	
	上記Ⅳの５科目のうち、修得した科目数		（　　）科目	**左記Ⅳの５科目のうち２科目以上。但し、Ⅳの17をⅤとして履修した場合は、18～21から２科目以上**
Ⅴ	17	健康・医療心理学	□	
	22	人体の構造と機能及び疾病	□	
	23	精神疾患とその治療	□	
	上記Ⅴの３科目のうち、修得した科目数		（　　）科目	**左記Ⅴの３科目のうち１科目以上。但し、Ⅳの17をⅤとして履修した場合は、Ⅴの科目を１科目以上履修したものとみなす**

上記の者は、当大学において、上記の通り、公認心理師法施行規則附則第３条に規定する科目を単位修得していることを証明します。

西暦　　年　　月　　日

所　在　地

学　校　名

学　校　長　　公　印

（注）１．この証明書は、大学の証明機関が作成してください。
２．１つの必要な科目に対応しているとした開講科目を他の必要な科目に対応する科目として記入することはできません。
３．□欄には、単位修得した科目にチェックを付けてください。
４．（　　）内は、Ⅰ～Ⅴのそれぞれの単位修得した科目数を記載してください。
５．「対応する開講科目」欄は、「大学における科目」と科目名が同一の場合は記入不要です。

心理学専攻　修士課程　〔 社会人入試 ・ 外国人留学生入試 〕※受験を希望する入試区分を〇で囲む

社会人・留学経験・業績報告書　No.

※ 受験番号		氏　名	

これまでの経験・業績を次のA）～D）に分類し、それぞれをまとめて簡潔に箇条書きで記入してください。

A）心理臨床及び広い意味でそれに関連する経験（業績・ボランティア等を含む）

B）社会人もしくは留学経験・業績　（受験区分による）

C）刊行された業績・報告等

D）その他の経験・業績

分類	期　間（発表年月）	事　項
	年　月 ～ 年　月	

※欄は記入しないでください。A４判横書

用紙が不足する場合は、適宜コピーして記入願います。

（2024年度）

大学院用

勤　務　証　明　書

淑 徳 大 学 長 殿

住　所

氏　名

勤 務 期 間	年　　月　　日～　　年　　月　　日
勤 務 年 数	年　　月
職　　種	

上記のとおりであることを証明します。

年　　月　　日

勤務先所在地 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

名　　称 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 印

電 話 番 号 ＿＿＿＿（　　）＿＿＿＿＿＿＿＿

大学院用

受　験　承　諾　書

年　　月　　日

淑 徳 大 学 長 殿

住　所

氏　名　　㊞

このたび上記の者、淑徳大学大学院総合福祉研究科の入学試験を受験することを承諾いたします。

勤務先所在地 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号　　（　　）＿＿＿＿＿＿＿＿

名　　称 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 印

代表者氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ㊞

年　　月　　日

淑徳大学大学院
　総合福祉研究科長　殿

個別の入学資格審査申請書

氏名：　　㊞

　このたび、2024年度淑徳大学大学院　総合福祉研究科

社会福祉学専攻　　博士前期課程・博士後期課程

心理学専攻　修士課程　　（　受験を希望する専攻・課程を〇で囲む　）

を受験いたしたく、入学資格の認定を得たいので審査書類を添えて申請します。

様式⑯

以下をカラーで印刷し、点線で切り取り、Ａ４判が折らずに入る角２封筒に出願書類を入れて「書留」で郵送してください。

速 達

2 6 0 - 8 7 0 1

切　手
貼　付

千葉市中央区大巌寺町200番地

淑 徳 大 学

大学院事務室入試係　行

書留

出願書類在中

出願する 専攻・課程、 受験区分の番号に○印	1．社会福祉学専攻　博士前期課程 2．社会福祉学専攻　博士後期課程 3．心理学専攻　修士課程　臨床心理学領域	
※受験番号	受験区分	1．特別選抜（内進選抜） 2．一般 3．社会人 4．外国人留学生 5．社会人ＡＯ 6．指定法人推薦 ※No.５・６は社会福祉学専攻博士前期課程のみ
住　所	〒	
フリガナ		TEL　（　　）
氏　名		

※印欄は記入しないでください。

予約型 給付奨学生（研究奨励）制度

淑徳大学大学院では、博士前期課程・修士課程入学者対象の給付奨学金（予約型）を導入し、経済的事情がある場合でも、大学院への進学を志すことができるよう、皆さんの修学とその研究活動を支援します。

2024年度　予約型給付奨学生　募集要項

本奨学金は、本大学院の博士前期課程・修士課程（正規課程）に進学を希望する者に対し、進学後の修学とその研究活動の支援を行うことを目的とする制度です。

入学前に予約型奨学生に採用（内定）となった場合、入試合格・入学後に奨学金の給付を受けることができます。
この予約型奨学金は、原則2年間[1]の授業料相当額（又はその半額）を給付します！

採用対象者

① 入学試験および入学後の成績が特に秀でており、将来、優れた研究能力又は高度で専門的な職業能力を具えて活躍することができ、本大学院の模範生たるにふさわしいと認められる者

② 総合福祉研究科　正規課程（博士前期課程・修士課程）の入学者

③ 原則として、本人（または主たる家計支持者）の「前年の所得証明書」記載の収入・所得金額を合算した金額が以下の者
給与・年金収入金額（課税前）：８４１万円以下　　その他、事業所得金額：３５５万円以下

（ ※ 所得金額が上記の金額を超える場合、受給額が減額されることがあります ）

予約型奨学生の採用者数・給付額

① **採用予定人数：　数名程度**

② **給付**額　授業料相当額（または授業料の１／２）

- 社会福祉学専攻　博士前期課程　70万円（又は1/2の35万円）
- 心理学専攻　修士課程　80万円（又は1/2の40万円）

奨学金の給付額は、入試・学業成績（研究能力）、家計等を中心に総合的に判定します。

採用選考の対象となる入学試験

- 社会福祉学専攻　「第１回一般入試・特別選抜入試」の成績優秀者
- 心理学専攻　「特別選抜入試」[2]　「第１回一般入試」の成績優秀者

応募方法

様式⑰の願書と結果通知用封筒（住所・氏名・郵便番号を明記し、84円切手を貼付した長形3号サイズの封筒）を 2023年9月22日（金）までに大学院事務室の予約型奨学生係へ郵送または持参し、提出してください。

選考（採用）方法

社会福祉学専攻	特別選抜入試	学部成績＋小論文+研究計画書＋面接試験
	一般入試	小論文＋社会福祉学＋面接試験（含む研究計画）
心理学専攻	特別選抜入試	面接試験（個人）＋英語・心理学の成績
	一般入試	面接試験（個人）＋英語・心理学の成績

受験・給付の方法

① 予約型奨学生の採用希望者は、選考の対象となる入学試験・選考試験を受験することが必要となります。
② 進学希望者及び入学後（次年度）の採用選考は、本研究科の選考委員会で行います。
③ 予約型奨学生は、本学入学後に奨学生採用手続き[3]をとることにより、正式採用となります。
④ 予約型奨学生の選考試験が、入学試験の合否に影響することは一切ありません。
（また、予約型奨学生に不採用となっても、入学試験合格者は、所定の入学手続により入学することが出来ます。）
⑤ 奨学金は、授業料に充当【既に納付済の場合は、次期（後学期又は次年度）の授業料に振替】します。

[1]入学後に一定の成績等の基準を充足しない場合は、給付額が減額されること、失格条項に該当する場合は、受給資格を失うことがあります。
[2]特別選抜入試受験者で予約型奨学金希望者は、第1回一般入試の英語と、心理学を受験していただきます。
[3]予約型奨学生は、正式採用に必要な書類「所得証明書」等を入学後に提出していただきます。

2024年度　淑徳大学大学院　給付奨学生 願書　（予約採用型）

フリガナ 本人氏名		※1 受験 No		※2		※3	

出身校	□ 淑徳大学　学部　学科			年　月卒業（見込）	
	□ 大学　学部　学科			年　月卒業（見込）	
志望の専攻・課程	□ 社会福祉学専攻博士前期課程	□ 心理学専攻修士課程		□ 自宅通学 □ 自宅外通学	←入学後の通学方法（予定）
入試区分（いずれかに）	□ 特別選抜　□ 一般入試	□ 特別選抜　□ 一般入試			
本人 現住所 連絡先	〒　－			携帯	－　－
家族連絡先	自宅　（　）	携帯　－　－		父母他	

家族（家計を1つにする）状況	氏名	続柄	年齢	勤務（通学）先	家計支持者、本人の年間収入金額（単位：万円）ア. 給与所得者（年金含む）		イ. 給与所得者以外		※大学記入欄
		父			□		□		
		母			□		□		
		本人			□		□		
		配偶者又は父母に替わる家計支持者			□		□		

学業上の特記事項	□		
奨学金を特に必要とする事由	□ 家計急変（　・　）	□ 家族の療養・介護（　）	□（　）
	□ 被災（　）	□ 兄弟姉妹の就学（　）	□（　）

淑徳大学長　殿

上記の申請内容が事実と相違ないことを誓約するとともに、万一申請内容及び提出書類が事実と異なる場合や退学・休学・学則違反等により、奨学生の受給資格を失った場合は、給付された奨学金を速やかに返還することを誓約します。また入学後の学修状況により、減額給付がある場合には、必要な授業料を納付することに同意・誓約いたします。

年　月　日

申請者（本人）氏名　印

父・母等家計を支える方　氏名　印

① 本奨学生の出願の有無・選考結果は、入学試験の得点や合否には影響しません。
② □は、該当する項目に✔を記入してください。
③ 勤務（通学）先について、 無職の場合は「無職」と、父母で亡くなられている場合は「死亡」と記してください。
④ 父母等（兄弟姉妹、祖父母）で、生別（離婚等）や婚姻等で、申請者（本人）と生計が同一でない方は、氏名欄に「別」と記入してください。

注1） 本人（または主たる家計支持者）の前年の年間収入（ア・イ）を合算した所得が、次の金額以下の方が原則対象となります。

ア. 給与、年金収入金額（課税前）の場合：841万円以下

イ. その他、事業所得金額の場合：355万円以下

注2） 入学後所定の期日までに、アの源泉徴収票、イの確定申告書の提出が必要となります。また、年収が著しく変わった場合、その理由と現在の年収がわかる書類を、被災や家族療養等の事情がある場合は、それを証明する公的書類の提出が必要となることがあります。

注3） 奨学金を特に必要とする事由がある場合は、家族状況により給付対象となることがあります。

2024年度　淑徳大学大学院　給付奨学生 願書（予約採用型）　記入例

フリガナ 本人氏名	シュクトク　ハナコ 淑徳　花子	※1 受験No		※2		※3	
出身校	☑ 淑徳大学　総合福祉 学部　社会福祉 / 実践心理 学科　2024 年 3 月卒業(見込) ☐ 大学　学部　学科　年　月卒業(見込)						
志望の専攻・課程	☐ 社会福祉学専攻博士前期課程	☑ 心理学専攻修士課程 ☐			☐ 自宅通学 ☑ 自宅外通学	←入学後の通学方法(予定)	
入試区分(いずれかに)	☐ 特別選抜　☐ 一般入試	☐ 特別選抜　☑ 一般入試					
本人 現住所 連絡先	〒 260-0001 千葉県 千葉市 中央区 大巌寺町 115 〇〇荘				携帯	090 － 1234 － 5678	
家族連絡先	自宅	03 (3456) 7890	携帯	080 － 5670 － 8901	父母他		

家族(家計を1つにする)状況	氏名	続柄	年齢	勤務(通学)先	家計支持者、本人の年間収入金額(単位:万円) ア. 給与所得者(年金含む)		イ. 給与所得者以外		※大学記入欄
	淑徳 ●●	父	50	〇〇〇(㈱)	☑	700	☑	0	
	淑徳 ■■	母	48	■■■	☑	140	☑	0	
	淑徳 花子	本人	22	淑徳大学	☑	0	☑	0	
	なし	配偶者又は父母に替わる家計支持者			☐		☐		
	淑徳 登志子	妹	19	〇〇大学					
	淑徳 貴志	祖父	78	無職	〇〇ホーム入所				

学業上の特記事項	☑ 〇〇(顕彰団体名)◎◎優秀賞　〇〇展で入賞(入選)　〇〇コンテストで入賞　〇〇大学◎◎賞　◎◎賞受賞 心理学検定一級合格　英検〇級　TOEIC(。。。点)
奨学金を特に必要とする事由	☐ 家計急変(　・　)　☑ 家族の療養・介護 (祖父の施設入所)　☑ その他(別紙) ☐ 被災(　)　☑ 兄弟姉妹の就学(妹の学費、下宿)　☐ (　)

淑徳大学長　殿

上記の申請内容が事実と相違ないことを誓約するとともに、万一申請内容及び提出書類が事実と異なる場合や退学・休学・学則違反等により、奨学生の受給資格を失った場合は、給付された奨学金を速やかに返還することを誓約します。また入学後の学修状況により、減額給付がある場合には、必要な授業料を納付することに同意・誓約いたします。

2023 年 9 月 ● 日

申請者(本人氏名　淑徳　花子　印 淑徳

父・母等家計を支える方　氏名　淑徳　●●　印 淑徳

※　奨学生（予約採用型）　願書は、2023年9月22日（金）までに大学院の予約型奨学生係まで提出してください。

① 本奨学生の出願の有無・選考結果は、入学試験の得点や合否には影響しません。
② □は、該当する項目に✔を記入してください。
③ 勤務(通学)先について、 無職の場合は「無職」と、父母で亡くなられている場合は「死亡」と記してください。
④ 父母等(兄弟姉妹、祖父母)で、生別(離婚等)や婚姻等で、申請者(本人)と生計が同一でない方は、氏名欄に「別」と記入してください。

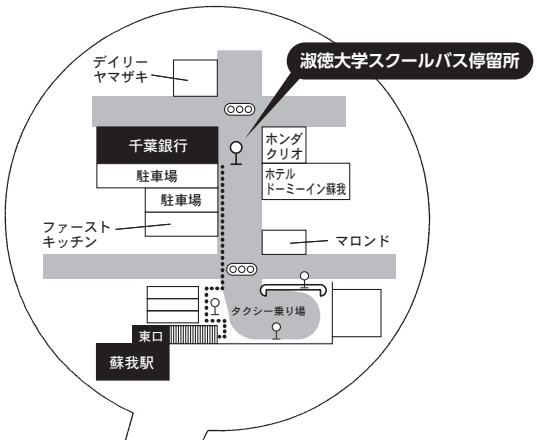
注1) 本人(または主たる家計支持者)の前年の年間収入が、次の金額の方が原則対象となります。
ア. 給与所得者(年金含む)の場合:841万円以下(控除前)
イ. 給与所得者以外の場合:355万円以下(合計所得金額)

注2) 入学後所定の期日までに、アの源泉徴収票、イの確定申告書の提出が必要となります。また、年収が著しく変わった場合、その理由と現在の年収がわかる書類を、被災や家族療養等の事情がある場合は、それを証明する公的書類の提出が必要となることがあります。

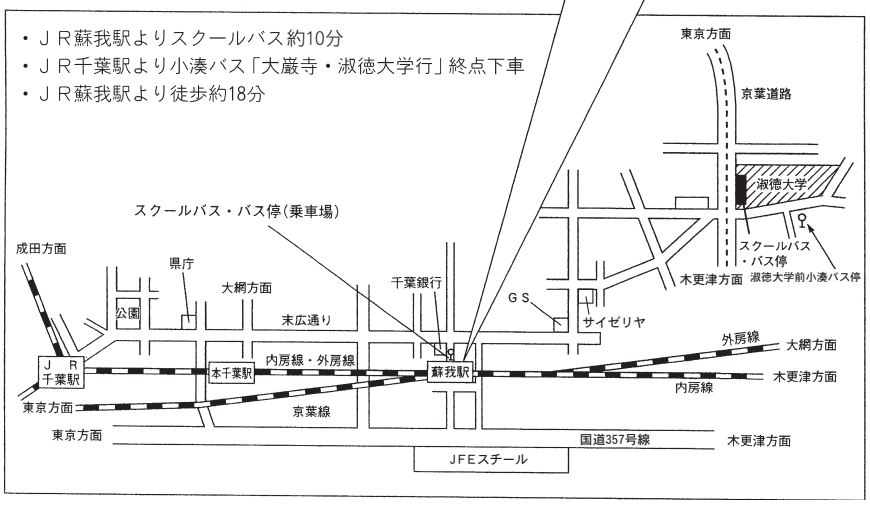
注3) 奨学金を特に必要とする事由がある場合は、家族状況により給付対象となることがあります。

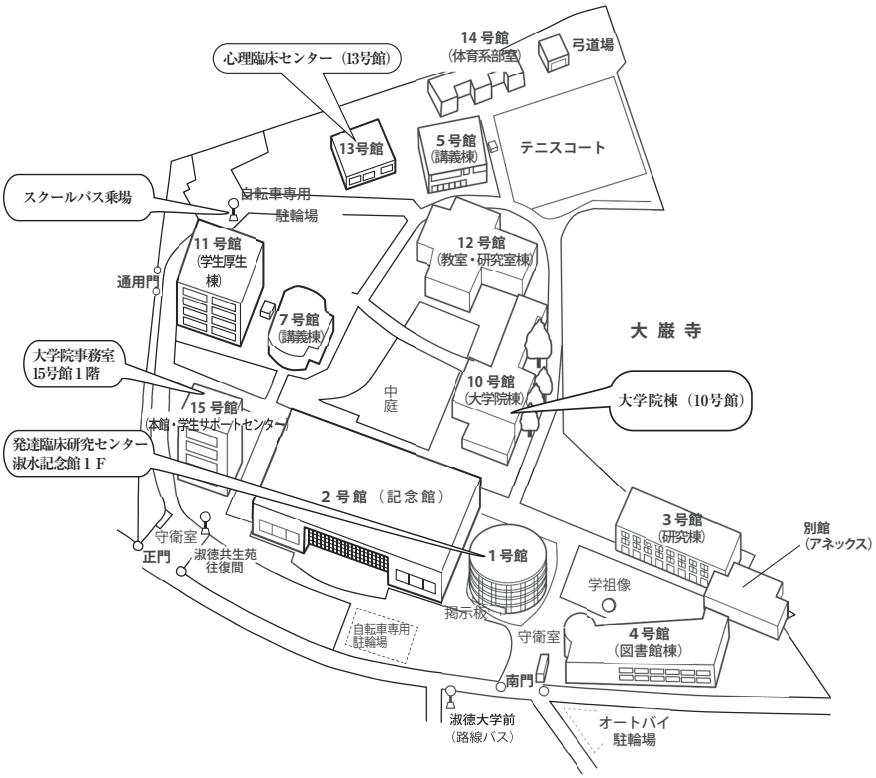
ア. 給与所得者(年金含む)の場合…「源泉徴収票」の支払金額(控除前)を記入してください。(給与以外に所得がある場合は、「源泉徴収票」の支払い金額と給与以外の所得を合わせた金額を記入してください)
イ. 給与所得者以外の場合…確定申告書の所得金額の合計を記入してください。
ウ.海外へ単身赴任中等、日本で課税対象とならない勤務の場合は、一年間の所得が分かる証明書の発行を依頼し、確認して記載してください。
※ 家計支持者の収入に関する書類「源泉徴収票、確定申告書、その他収入証明書」の写しは、入学後に所定の期日までに提出することになります。
※ 学費の納入困難など、就学支援を必要とする理由について、別紙(A4サイズ・書式自由・1枚まで)を添付いただいてかまいません。

千葉キャンパス（試験場）への交通案内



- ＪＲ蘇我駅よりスクールバス約10分
- ＪＲ千葉駅より小湊バス「大巌寺・淑徳大学行」終点下車
- ＪＲ蘇我駅より徒歩約18分





● 問合せ先

淑徳大学　大学院事務室

〒260－8701　千葉市中央区大巌寺町200番地

ＴＥＬ　０４３（２６５）９８０３

E-mail : grad@soc.shukutoku.ac.jp

SHUKUTOKU